東大阪
発行所
株式会社 東大阪新聞社
第6958号
〒577-0802
東大阪市小阪本町1-1-7
エフエスビル２Ｆ
TEL 06-6720-4601
FAX 06-6720-4603
八尾柏原支社
〒581-0013
八尾市山本町南6-2-29
TEL 072-926-5134
FAX 072-921-6893
東大阪・八尾
柏原の地域紙

書き初め＆抱負発表会

八尾市倫理法人会

経営者モーニングセミナー終了後、記念撮影（前列右から５人目岡巌会長、長尾たかし顧問）

書を説明する中山聖士さん

ほっこり書家 中山聖士さん 書道パフォーマンス

八尾市倫理法人会の新春経営者モーニングセミナー（第815回）が、1月8日にマナビックスYAO（八尾市本町2）で開かれた。テーマは「書き初め＆抱負発表会」。朝6時半からのセミナーに会員およびゲスト36人が参加し、それぞれ今年の抱負を込めた漢字1文字を色紙に書いた。

同会会員でほっこり書家の中山聖士さん（38）が書道パフォーマンスを披露。吊るされた等身大の和紙に富士山と桜の絵を描いた後、その上に「愛」の1文字を大きく書いた。明朗愛和（明朗は健康の父、愛和は幸福の母）の1字だ。さらに裏へ周り、筆をぐるぐる回すと、朱色の円の中に干支の「亥」が浮き出た。その瞬間、会場には大きなどよめきが広がった。

岡巌会長（63）は「成」を書いた。信成方事（信ずれば成り、憂えれば崩れる）の1字だ。顧問の長尾たかし衆議院議員（56）は「和」を書き、和やかな世の中にすることを誓った。

八尾市倫理法人会への問い合わせは同会事務局（☎06-6764-1956）へ。

新春…経営者モーニングセミナー

後列左から３人目が勝呂崇史さん、右隣は旭堂南陵さん

大阪府議会 西野しげる府議 第113代副議長に

西野しげる大阪府議会議員（写真）のグランド・ナイトが昨年12月15日にシェラトン都ホテル大阪（大阪市天王寺区上本町6）で開かれた。

4月に開かれる統一地方選挙に出馬する固い意志を熱く述べた西野府議に会場は湧いた。

かれた。第113代副議長就任を祝うでたい会に支援者ら約500人が集った。野田義和東大阪市長、宗清皇一衆議院議

勝呂崇史さん 中国語通訳士にして役者稼業

認定証 明日の有名に認定します

勝呂誉（すぐろほまれ）さんという役者がいる。映画だけでなくTVドラマにも度々出演し、お茶の間の人気者だった時代があった。この勝呂さんの遠縁にあたる勝呂崇史さんも、やはり役者さんだ。ただチョイ役まで行かず、通行人だったり仕出しのエキストラレベルだが、伸びしろは充分と見た。

勝呂崇史さんは1969年7月18日生まれの49歳。豊中市で生まれ、3歳から池田市で育った。金沢大学文学部中国語文学科を卒業している。「中国語通訳士」の資格取得は国家試験にパスしなければならない。試験科目は日本の歴史・地理・文化・一般常識であり、中国語通訳に関しては2年余りの独学でマスターした。いくら北京語が達者でも、肝心の日本の歴史・文化に明るくなくては心のこもったツアー案内はできないだろう。

資格を取得してから、中国人ツアー客の観光案内をスタートした。現在までキャリアは8年ほどになる。業務は旅行会社の手配によるものが60%を超える。他には個人リピーター客対応であったり、インターネットによるオーダーも受けている。

昨年11月3日文化の日、絶好の秋晴れのもと、大阪城天守閣前本丸広場にて立体講談「西南戦争～城山の決戦」が華々しく演じられた。旭堂南陵さん、元OSK桜花昇ぼるさんによる歴史パフォーマンスがステージ狭しと繰り広げられた。

勝呂さんは西郷隆盛にまつわる様々な人物を、キレのよい早変わりで演じていた。講談を活かすために台詞なしのパントマイムだったが、南陵さんの名調子と相まって迫力のある舞台だった。

最後に勝呂さんの信条を聞くと、「仕事の対象を楽しみ、愛してその感動を伝えたい。常に笑顔で、全てに感謝の気持ちを持って」と。

また、将来の計画を聞くと、「訪日観光文化のレベルアップに努めたい。通訳案内士の集団を立ち上げ、日本の観光資源に育てよう村における村におけるステージ出演歴は3年ほどだ。舞台経験は小林幸子さんのステージに時代劇のカラミで出演した。

役者修業は伊勢の「西南戦争～城山の決戦」が華々しく演じられた。旭堂南陵さん、元OSK桜花昇ぼるさん、東西屋きんによる歴史パフォーマンスがステージ狭しと繰り広げられた。

勝呂さんは西郷隆盛にまつわる様々な人物を、キレのよい早変わりで演じていた。講談を活かすために台詞なしのパントマイムだったが、南陵さんの名調子と相まって迫力のある舞台だった。

最後に勝呂さんの信条を聞くと、「仕事の対象を楽しみ、愛してその感動を伝えたい。常に笑顔で、全てに感謝の気持ちを持って」と。

また、将来の計画を聞くと、「訪日観光文化のレベルアップに努めたい。通訳案内士の集団を立ち上げ、日本の観光資源に育てよう

晴耕雨読

日並びよし、旅によし

日並びがよい今年。皇太子さまが新天皇に即位される5月1日は今年だけの祝日となることで4月27日～5月6日まで10連休。年末年始は9連休だ。

9月20日～11月2日開催のラグビーワールドカップが各地で行われる。東大阪市・花園ラグビー場では、9月22日のイタリアVSアフリカ地区代表の対戦が楽しみだ。

旅行業界ではラグビーW杯の影響を含めて今年の外国人訪日客を過去最高の3千5百万人と見込む。観光消費額の大きい欧・米・豪の誘致が決め手だ。今年は未曽有の旅行ブームになるだろう。

大河ドラマ「西郷どん」が終わって、急に長州が恋しくなり「明治維新150年面白き国山口」に向かった。

10年ぶりに訪ねた萩方面だったが、変わったものや新しいものを見た。萩市民の足である100円バスは市役所起点に30分間隔でループ運行され、観光客にも優しい。

長門市では米国CNNが「日本で最も美しい場所」に選んだ「元乃隅神社」が新しい人気スポットだ。

岩肌に朱色の鳥居123本が連なる景観は確かに絵になり、インスタ映えする。行きたくなるが要注意だ。山陰本線の小さな無人駅・長門古市駅前からタクシーで20分、整備されていないので足腰が弱くては急斜面の歩行は無理だろう。

旅人へのおもてなしは土着で泥のついたままがよい。地元の食材に地元のレシピ、スパイスは方言と地酒、つまり地産地消だ。旅で人の情を知る。情緒を味わうことがなくなった現在こそ旅に出たい。

しかし、そのためにはお伊勢参りが江戸庶民の旅だったように健脚であることだ。川上源太郎著「旅の思想」（PHP研究所）には「旅の基本は歩くこと。旅は散歩から始まる」とある。うなずける。

2019・1・15

風を読む①

2019年 世界はこうなる

大阪商業大学総合経営学部教授
経済学博士 中津孝司

最長の景気拡大が下り坂に

とある日、自宅の最寄り駅を降りると、雨が降っていた。生憎、傘は持ち合わせていない。困った。だが、焦る必要はない。携帯しているスマートフォンを操作して、完全自動運転の愛車を呼び出す。すると、10分も待たない間に迎えに来てくれる。

自宅に近づくと、自宅の照明が自動で点灯し、エアコンも作動して、帰宅を待ってくれる。施錠も自動で解除され、鍵を探す必要もない。テレビのスイッチが自動で入り、お気に入りのニュース番組が画面に映し出される。

モノとモノとが繋がるIoTがわれわれの生活を一変してくれる。生活の利便性は飛躍的に向上、生活の質が大幅に改善する。仕事の一部は自宅でこなし、裁量労働制の余地が格段に広がる。

2018年は世界の政治も経済も大混乱を極めたが、2019年もまた混迷状態が継続しそうである。戦後最長の景気拡大局面は主要国の中央銀行が金融引き締めへと舵を切ることで、終幕を迎えることになる。今年10月に消費増税が予定されている日本経済は東京オリンピック・パラリンピックを目前に、ゆっくりと下り坂に差しかかる。景況感は上昇と下落を繰り返す。今、われわれが直視すべきは景気の低迷は回避できないという現実である。

経済動向は飛行機の離発着に似る。前輪が都市部だとすれば、後輪は地方である。離陸の際は前輪、すなわち都市部からであるが、着陸では後輪、すなわち地方からである。地方経済を観察すれば、景気の転換を先読みできる。足元では地方銀行の不良債権が積み上がってきた。後継者不足で企業の閉鎖が相次げば、不良債権の輪は際限なく、広がっていく。

地方経済の下落は都市部のそれを誘発する。外に目を向けると、米国と中国がハイテク覇権をめぐって火花を散らしている。その悪影響は少なからず、日本にも波及する。

幸い、大阪では2025年にいわゆる万博が予定されている。2025年に向けて、再度、景気拡大が実現すれば、大阪、ひいては関西がその牽引役を果たせる。IoTへの取り組みがそこに活力を注入する。

当面はリスクに身構える日々が続くが、それを乗り越えたそのとき、夢を現実に転換できる。

枚岡～瓢箪山商店街めぐり

楽しいお店紹介 ―㉒

フィーシス（FEESIS）カフェ

店主の永井幸一朗さん

地域で愛される癒（いや）しのカフェ

フィーシスカフェ。舌を噛みそうな店名だ。店主の永井幸一朗さん（43）が、コーヒーとオアシスのアルファベット文字をいろいろと組み合わせて作った造語だという。

永井さんは生まれ、育ちともに枚岡だ。料理人の修業は天王寺・梅田・心斎橋の創作料理・カフェで15年にわたって腕を磨いた。

開業は2012年11月10日。今年で足かけ7年目を迎える。開業当初、永井さんは友人・知人に声を掛けたり、身内を誘ったりをあえてしなかった。別にやせ我慢ではなく、自然体で地域の人たちに愛される店を作っていこうと心に決めていた。

店の立地はサンロード商店街から多少外れたロケーションだが、隣はインド人が経営するカレー屋さんだったり、ランドリーもあり近場のお客さんの利用も多い。

昼時は主婦のグループが中心であり、隣接する大阪府立枚岡樟風高等学校の生徒たちも帰りがけに寄ってくれるそうだ。

店のサイズはカウンター5席、テーブル16席であり、アットホームな雰囲気づくりに努めている。

メニューは100種類超、スパゲッティ・カレー・ハンバーガー・サンドイッチ等々。特に肉中心メニューは、牛すじご飯・ロコモコ丼（ハンバーグ丼）・ステーキガーリックライスが人気がある。夕刻に取材に訪れたが、カップルやおひとり様の女性、生徒さんのグループとなかなかの賑わいだった。

可愛らしい奥さんと二人三脚で、これからも美味しい料理と雰囲気を提供して欲しい。

（小川秀人）

フィーシス カフェ
東大阪市鷹殿町11－5－103
☎072-987-2360
営業時間：11～22時
日曜のみ11～17時
休日：月曜日

インバウンド・中国人ツアーもこなす

中国語通訳士にして役者稼業

勝呂崇史さん

えぇっ!?
環境活動して会社の業績UP??
ほんまかいな～
……もぅちょぃぼくTEL：072-991-8878
O-KES
特定非営利活動法人 グラウンドワーク八尾 大阪KES環境機構（O-KES）
詳しくはこちら→ http://www.gw-yao.com

ウエス販売
≪商品紹介≫
～色メリヤスウエス～（1ｋｇ￥350）
～混合ウエス～（1Ｋｇ￥200）
～タオルウエス～（1ｋｇ￥400）
～白メリヤスウエス～（1Ｋｇ￥500）
☆不用になった中古衣料やタオルから、ウエスに適した原料だけを選別加工し商品として仕上げました。障がいを持つ利用者が手作業で丁寧に裁断し、梱包をしています。地球に優しく、皆様に愛される商品を目指しています。
社会福祉法人ヤンググリーン
障害ワークセンター will
〒577－0023 東大阪市荒本1－4－32
TEL：06－6789－6171
FAX：06－6789－6172

小ロット 機械部品加工
東大阪営業所 〒577-0007 大阪府東大阪市稲田本町3－7－17
株式会社 東華機械
代表取締役 東 修平
FAX06－6746－6844
E-mail azuma.s@donghua-sh.com（日本・中国共通）

プリント基板製造の外形加工
プレス・ルーター加工及び金型製作設計
株式会社 藤原電子工業
http://www.fdk-ltd.jp/
〒581-0042 八尾市南木の本二－五一
TEL（〇七二）九九一－三九二七
FAX（〇七二）九九一－三九九六
fujiwara-denshi@nyc.odn.ne.jp

健康と笑顔をつくる3時間
リハビリ型デイサービス
レコードブック弥刀
所長・柔道整復師 高田和明
東大阪市友井3－3－24 近鉄弥刀駅前
TEL 06－4309－5805

〒581-0003 八尾市本町4－8－17
TEL（072）923－1607
FAX（072）993－1168
各種ブラシ製造・販売
野田ブラシ工業株式会社
代表取締役 野田明宏

株式会社 山本ガーデン
〒五八一－〇〇一七 柏原市太平寺二丁目一五－二八
TEL（〇七二）九七一－五三七五（代）
FAX（〇七二）九七一－五九〇〇

咲庵 show'un
板倉造り 無垢の家
㈲ 丹陽社 一級建築士事務所
大阪市天王寺区上本町５丁目4-17-904 (TEL)06-6764-1956
http://www.tanyosha.co.jp

寒中お見舞い申し上げます

大雨 洪水 津波 台風

こんな時の必需品
災害時対応の「人引車（じんびきしゃ）」
立命館大学 DMUCH 歴史都市防災研究所 との共同開発！
一般社団法人災害避難研究所
マツモラ産業株式会社
共同開発
監修（一社）災害避難研究所
企画開発 大興産業株式会社
製造 マツモラ産業株式会社
TEL 072-925-3450
大阪の元気！ものづくり企業
津波緊急時高台避難鎖階段
逃げるんだ・登るんだ

簡単に設置できる、避難はしごの決定版

八尾柏原版
八尾柏原支社
八尾市山本町南６－２－29
TEL 072－926－5134
FAX 072－921－6893

北朝鮮帰国者の生命と人権を守る会

特別インタビュー①

音楽あり焼き肉ありの和やかな忘年会

昨年12月8日、山田医院（八尾市山本町１―14）にて「北朝鮮帰国者の生命と人権を守る会」（以下、守る会）の忘年会が開かれた。そこで、山田文明代表（70）にインタビューを行った。

（嶋津亮太）

山田文明代表に聞く

「北朝鮮帰国者の生命と人権を守る会は1994年2月に発足されたもので、私が参加したのは翌年からです」

山田代表が北朝鮮に関心を抱いたきっかけは、1983年（高校時代）に起きたアウンサン廟爆破事件、そして1987年に起きた大韓航空機爆破事件。北朝鮮の工作員による犯行によって世間を騒がせた事件だ。

大韓航空機爆破の犯人であるキム・ヒョンヒの著書を読み、より強く北朝鮮というミステリアスな国に興味をかき立てられた。

「なぜ、あのようなことをしているのだろう?」

高校時代の記憶の中で、在日朝鮮人の帰還事業（北朝鮮への帰国事業）のことを思い出し、「彼（彼女）らはどうしているのだろう?」という疑問を抱きながら、様々な文献を読み漁った。

「東京で守る会ができたということで加入し、大阪でも取り組みを始めました」

日本に来た脱北者の安全については、特別な対策があるわけではない。つまり、彼らの安全性は日本社会の治安状態次第ということだ。彼ら（脱北者）が最も警戒しているのは朝鮮総連だ。しかし、その勢力も衰退の途を辿っている。

「確かに90年代当時は、私たちの集会に朝鮮総連が突入してきて、脱北者を連れ去られるということもありました。今はもう、そのようなことはありません」

（つづく）

田中誠太八尾市長

2019年の抱負

新春インタビュー

八尾市（田中誠太市長）・八尾商工会議所（池尻誠会頭）の年賀交礼会が1月6日に八尾市役所1階（八尾市本町1）で開かれ、地域の名士らが集い、祝った。今年はセキュリティーの問題で会場を八尾市立総合体育館（嶋田亘会頭）の新年賀会は1日7日に東大阪商工会議所別館（東大阪市永和1）で開かれた。年男が新年を祝って恒例の鏡割りをした。

本年は統一地方選挙、元号改正、大阪でのG20サミットがあり、両会場とも例年にない緊張感に包まれていた。

新春を寿ぐ

八尾市・八尾商工会議所の年賀交礼会

八尾市・八尾商工会議所　年賀交礼会
新年賀会　東大阪商工会議所

東大阪商工会議所の新年賀会で恒例の鏡割り

ビジネスチャンス発掘フェア

発掘フェアはモノづくり企業を中心とした総合展示商談会であり、昭和24年の「第1回八尾商工祭」を起源としている。大阪府内の企業を中心とした展示商談会であり、昨年11月・マイドームおおさかのフェアには八尾企業82社をメーンに195社・団体が出展し、活発な商談が進められた。

医工連携事業の推進

医療介護機器分野への参入支援事業を平成27年に、キックオフセミナー「八尾モノづくりX医療・介護分野」を開催しスタートしている。

平成30年3月に医工連携事業成果発表セミナーを開催、「医療機器製造業登録」業者を中心とした13社が参加。病院看護師と共同開発したナースカートや放射線投射装置・補助用具の商品化の実例が紹介された。

モノづくりの八尾

モノづくりの代名詞・東大阪市は製造業6、300社超、製造品出荷額（平成26年調べ）1兆3332億円。対して八尾市は3、000社超、（同26年調べ）9、748億円であり、コストパフォーマンスではいい勝負だ。

創業支援計画では様々な支援プランを用意している。「創業スクール」もそのひとつだ。八尾市内での創業者を対象に、会計や税務・法務等の基礎知識やビジネスプラン作成の支援を行い、近畿大阪銀行が支援機関としてバックアップしている。

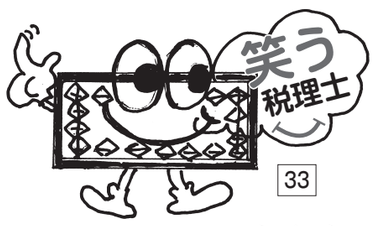
2019年を迎えての思い

モットーは「まちはヒト、やおはヒト」。人を大切に、子ども達の成長を見守り、人材育成に努めて次世代への礎を築いていきたい。

ング教室等々多彩な内容だ。2018年8月のオープン時に参加企業35社でキックオフ、現在は90社を超える企業が参加している。更に400社を目指し会員企業の拡大を目指している。

株式会社藤原電子工業の藤原義春社長を中心に若手経営者が集い、八尾ならではの「モノづくり」情報発信に努めている。

年末調整が益々ややこしい②



税理士　上西　知

新年おめでとうございます。

さて、年末に引き続き、年末調整の話です。

平成30年分の年末調整から配偶者控除・配偶者特別控除が改正になっています。そのために年末調整の用紙が1枚増えています。これらの用紙でいつも困ることがあるのです。それは、書かれる方が「所得」の意味を分かっていないということです。扶養家族がいると税金は安くなるのですが、所得でいうと38万円以下なら扶養家族です。さて、収入にするといくらになるのでしょうか。

我々プロは逆算できますが、ほとんどの方が分からないというのが現実です。年末調整の用紙の裏に詳細に書き方が記載されているのですが、これを読んで分かるでしょうか。また、読まれたことはありますか。利便性を考えますと扶養家族になるかならないかは、ほとんどが給与と年金をいくらもらっているかが分かれば解決できることが多いのです。

その様な実情を考慮しますと、用紙には「所得」と記載せずに「収入」として、他の収入がある方は別に記載するようにすれば、解決できるかも知れません。毎回、収入ですか所得ですかと確認の連絡を入れていたりするのではないでしょうか。

配偶者控除等の改正により平成30年分から、配偶者は給料が103万円を超えても、所得の高い方は別として、150万円までなら、控除額は同じになります。しかし社会保険（厚生年金加入者）の配偶者は注意が必要です。社会保険の扶養家族となる収入の要件は、給与収入が130万円以下を目安としています。130万円を超えてしまうと配偶者は別に国民健康保険に加入する必要ができます。これらも統一できないものかと思うのは私だけでしょうか。財源の問題もあるとは思いますが、国民が理解しやすい法律の施行も考えたいものです。

「みせるばやお」の存在意義

「見せる場八尾」をひらがなで表したネーミングは、上手なキャッチフレーズだ。近鉄八尾駅前リノアス8F「みせるばやお」では会員企業が様々なワークショップを開催し、子どもから大人まで楽しみながら「モノづくり」体験ができる。特に子ども達が技術や製品を学ぶ場にしたいと考え、開催日は木曜・土曜・日曜を基本としている。プログラムは電気の実験・和紙のランプ作り・アロマのバスボム作り・アクリル製品作り・プログラミング教室等々多彩な内容だ。2018年8月のオープン時に参加企業35社でキックオフ、現在は90社を超える企業が参加している。更に400社を目指し会員企業の拡大を目指している。

株式会社藤原電子工業の藤原義春社長を中心に若手経営者が集い、八尾ならではの「モノづくり」情報発信に努めている。

連載小説

ウクライナを歩く

117

小野元裕

ウクライナ正教会が独立

新しい年を迎えてもヤヌコーヴィチの家が頭から離れない。正確に言えば、スベトラーナと行ったヤヌコーヴィチの家が忘れられない。敷地の広さに驚いた彼女の表情、黄金で装飾された部屋を見たときの彼女の瞳、電気自動車が走るとなぜいた彼女の長い髪。一つ一つのシーンがありありと思い出される。

あれから彼女は忙しくなり、ゆっくり話す機会がない。昼下がりのほんの少しの時間、ラジオ局近くでコーヒーを飲みながら立ち話をする程度だ。立ち話をしている間にも彼女のスマートフォンはしばしば鳴る。呼び出し音はウクライナ国歌だ。

会えなくなってから、より彼女を求めるようになり、スベトラーナのラジオ番組を聞くことは日課になった。

今日のテーマはウクライナ正教会の独立だ。昨年から擦った揉んだしていた問題にようやく決着が付いた。1月6日、コンスタンチノープル総主教庁の総主教、バルトロメオ1世がウクライナ正教会のロシア正教会からの独立を認めた。ポロシェンコ大統領、年末新たに創設されたウクライナ正教会のエピファニー総主教らがトルコの港湾都市イスタンブールに足を運んでトモス（宗教上の決定文書）を受けた。

スベトラーナの解説はパンチがあり、聞いていて痺れる。

「ウクライナ正教は、ロシア正教会の管轄権を否定するキエフ系とロシア正教会の傘の下に胡坐をかくモスクワ系に分裂して、対立していました。この日、キエフ系が正しいと完全に証明されました。モスクワ系の人たちは、はやくロシアへ行きなさい。そして、二度とウクライナの地を汚れた足で踏まないで」

モスクワ系がこのラジオを聞いていたら、「トモスは無効だ」と顔を真っ赤にして叫んでいるだろう。

連載小説③

嶋津　亮太

（八尾市在住の小説家）

チカチカと視界は断片的に広がり、消える。そしてまた、広がり、消える。ストロボをたいたように刹那的に昼と夜が入れ替わる。

数々のグラスーテキーラとジャックダニエルとイエガーマイスターとマリブの空いたショットグラスがカウンターに転がっている。それは床に落ち、砕け、女子の短い悲鳴と笑い声が上がり、そしてEDM、つまりエレクトロニック・ダンス・ミュージックの中に旋風を巻いて溶けていく。

「乾杯」とグラスを重ねる音、力強く、鳴咽と歓声、そして怒号、脳天を抜ける笑い。チカチカと静と動を繰り返す光景。スパークリングワインのコルクが飛び、瓶の口からは祝祭的な泡が噴きこぼれ、フルートグラスに注がれる。テーブルにこぼれた発泡性の葡萄酒のぬめり、乾き、それはベタつきに変わり。悪魔がこちらを見て二度微笑む。

「ミツル！　ミツル！　ミツル！」

掛け声はやがて伝染し、周りの男、女、素面、売人、聖者、母親、芸術家、落伍者、非現実の扉を開いたごく少数の一般的な人びとの声に交じり、増幅し、それはシュプレヒコールとしてその空間に轟いた。

視覚に思考が追い付かない。言葉が遅れて聞こえてくる。まるで、世界の裏側から届くテレビ中継のようだ。

ビアグラスに注がれたウオツカと炭酸性の栄養ドリンクの混ぜものがミツルの手に渡される。

「オイ！　オイ！　オイ！」

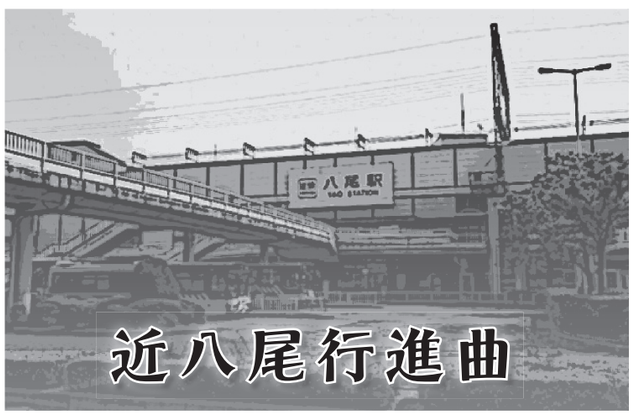
周りの声は次第に大きく、一つの塊となっていく。その現象はまるで獰猛な生き物のようだ。

「オォォォォォ！」

ミツルはなみなみと注がれたビアグラスを持ち上げ、雄叫びを上げた。グラスからは、はばかることなくドブリ、ぴしゃりと液体がこぼれる。もはや叱責することはおろか、誰もそのことに対して注意さえ払わない。

ミツルはここに来て何杯酒を飲んだだろうか。テキーラをショットグラスで6杯空けた後のことはもはや覚えていない。今現在、目の前で起きていること、この景色もじきに忘れるだろう。

反骨心とエゴイズム剥き出しの一重瞼の奥の眼球はうっすらと濡れている。赤く染まる顔は焼けただれたダルマのようで、腹の奥から唸りを上げたその奇怪な声に皆は手を上げ



近八尾行進曲

グラスが軽くなっていく。手のひら一点に集中した。そうしなければ、穴という穴から全てが噴き出してしまいそうだった。液体だけでなく、暴力的な何かや、陰湿的な何かや、性欲的な何かや、群青色の何かまでも。

そして時が来た。

空になったグラスをカウンターに叩きつけた時、拍手と驚嘆の声と笑いが起きた。視界がぐらつく。意識はもはやミツル自身にコントロールすることはできなくなっていた。ハウスミュージックが分厚い壁の向こう側で聞こえる。チカチカとたかれたストロボは間隔が大きく開きはじめる。真っ暗闇の時間が長い。皆が自分のことを見ているような気がする。それでいい。それこそがミツルという一人の人間がそこに存在している証となる。

ミツルは現実と幻の狭間、その深い谷底へと、ゆっくりと落ちていった。

次回（2月15日付）に続く

近八尾行進曲

八尾シティーコンサート Part92 宮田大　チェロ・リサイタル
宮田大　チェロ・リサイタル
平成31年(2019)年2月23日（土）
14：00開演（13：30開場）
全席指定・一般：3,000円（当日300円増）
開館30周年を記念して贈る八尾シティーコンサート。
プリズムホールと“同世代”の実力派・宮田大をお迎えします。
【プログラム】
C．サン＝サーンス　白鳥
S．プロコフィエフ　バレエ音楽「シンデレラ」より
　アダージョ　op.97bis
L．ヤナーチェク　おとぎ話
O．レスピーギ　リュートのための古風な舞曲とアリア
　第3組曲　世界初演奏
A．ピアソラ　プエノスアイレスの四季　世界初演奏
PRISM HALL 八尾市文化会館
チケットのお求めお問い合わせ
プリズムホールチケットカウンター ☎072-924-9999
プリズムホールウェブサイトチケット　http://prismhall.jp/

キッチン・トイレ・バス・洗面のリフォームはもちろん、畳の表替えや、外装・耐震補強など、お家のあらゆるご相談に応じます。
サンコー物産株式会社
TEL06-6533-1271
本社　〒550-0015　大阪市西区南堀江4丁目33番29号
E-mail：info@sankobussan.co.jp
http://www.sankobussan.co.jp/
東京営業所 名古屋営業所 大阪営業所 和歌山営業所 福岡営業所

栄養補助食品
天然素材100％使用
グリーンミネラル
自然の微量元素がいっぱい
スギナ　ヨモギ　モロヘイヤ
粒タイプ　100ｇ
￥3,240（税込）
（有）ライヴグリーン
TEL 072-923-5517

第７回世界に羽ばたけ『夢』スピーチコンテスト
支援金額：120万円
【本選開催日時】平成31年10月14時～17時30分
本選開催場所：大阪商業大学ユニバーシティホール蒼天
住所：大阪府東大阪市御厨栄町4-1-10
主催：一般財団法人青少年夢応援隊
協賛：株式会社サンクレスト
後援：大阪府、東大阪市
公式サイト：http://yumeouentai.com
【開催趣旨】
将来の夢や目標があるが、経済的支援を必要とする若者が自身の「夢」をテーマにスピーチを行い、受賞者を選定、支援金権利を授与いたします。
【応募資格】
大阪在住または在学・在勤の16歳以上25歳までの青少年（1994年4月2日～2004年4月1日生まれの方）
【出場者一次選定】
作文を基にスピーチコンテスト本選出場者10名を選考いたします。
①公式サイトより「出場申込書」をダウンロードし、必要事項を記入
②「夢」というテーマで作文を書いていただきます。
また、受賞した際の支援金の使途も記載ください。
※原稿用紙（400字詰め）にて3枚まで
※手書き、パソコン等問わない
③応募方法：「出場申込書」と「原稿」を併せてメール又は郵便でお送りください。
※「出場申込書」と「原稿」はHPよりダウンロードしてください。
※メールを送る際の件名は「スピーチコンテスト応募」としてください。
④送り先：郵送の場合　宛先：大阪府東大阪市南上小阪12-42 一般財団法人青少年夢応援隊　スピーチコンテスト企画係宛
メールの場合　info@yumeouentai.com
問い合わせ☎06-6725-0511
⑤原稿締切：平成31年9月

東大阪の企業　株式会社サンクレストが応援しています